見積参考資料

委託業務名 R2波土　善蔵川他　海・大里他　排水機場点検整備業務

注意

◎「見積参考資料」は入札参加者の迅速で適正な工事費の見積りのための一資料であり，請負契約を拘束するものではない。

◎当資料内において「平成31年5月」以降で表記するものは，新元号（令和）の当該月に読み替えるものとする。

土木工事設計労務単価及び
設計業務委託等技術者単価については
令和2年3月から適用する単価を採用している。

本 工 事 費 内 訳 表

No.1

項目 工種 種別 細別 規格	単位	数　量	単　価	金　額	摘　要
点検整備費					
揚排水ポンプ設備					
直接労務費	式	1.0			
海部川排水機場	人	35.07			点検整備工
善蔵川排水機場	人	7.0			回転計取替
材料費	式	1.0			
直接材料費	式	1.0			
海部川排水機場	式	1.0			第１号単価表
善蔵川排水機場	式	1.0			第２号単価表
補助材料費	式	1.0			
直接経費　（率分）	式	1.0			
直接経費　（積上）	式	1.0			
直接点検整備費	式	1.0			
共通仮設費	式	1.0			
純点検整備費	式	1.0			
現場管理費	式	1.0			
点検整備間接費	式	1.0			
点検整備原価	式	1.0			
一般管理費等	式	1.0			
点検整備価格	式	1.0			
改め					
消費税相当額					10%
合計					

名　　称	規格・寸法	単位	数　量	単価（円）	金額（円）	摘　　要
海部川排水機場 （発電機）	機種名 YAP200G-6R					
潤滑油フィルター		個	2			
燃料フィルター パッキンセット		式	1			
燃料フィルター		個	2			
燃料フィルター パッキンセット		式	1			
燃料ノズル パッキンセット		式	1			
測蓋パッキン		枚	1			
サーモスタット パッキンセット		式	1			
海部川排水機場 材料費　計						

第２号単価表

名　　称	規格・寸法	単位	数　量	単価（円）	金額（円）	摘　　要
善蔵川排水機場 （エンジン）	機種名 M3SP-AF					
ソクフタパッキン		個	4			
ガスケット22-2		個	12			
マルパッキン10		個	24			
ミニYパッキン	MYN-24	個	2			
ワリピン	(0)2×20	個	4			
バネ#5		個	2			
ベンパッキン		個	2			
バネ#1	2.3×9.8×13.5	個	2			
バネ#2		個	2			
ベン		個	4			
Oリング	(0)15.6×2.3	個	4			
ベンザ		個	2			
マルパッキン	(0)25	個	2			
マルパッキン	(0)14	個	2			
パッキン （締付ナット）		個	4			
エレメントパッキン		個	4			
パッキン （ロキケース）		個	4			
パッキン （ケース）		個	2			
善蔵川排水機場 (非常用発電機)						
回転計		個	1			
回転計用ケーブル		本	1			

点検工数（海部川排水機場）

表－20・32　標準点検工数（年点検）

区　分	Y：標準点検工数（時間／2台分）
	年　点　検
立軸ポンプ	$Y=971.16x^{0.07416}-830$
横軸ポンプ	$Y=39.29x^{0.600}+120$

（注）1. 年点検の内容は，設備を外部からの目視による点検及び分解を伴う内部の目視点検の他，点検用器具（ノギス，テストハンマー，メガーテスタ，マイクロメーター，シックネスゲージ，塗膜厚計，振動計等）を用いた計測，潤滑油分析用サンプルの採取及び簡易な給油脂，機器の単独運転，総合操作の機能確認及び調整を行うことを標準とする。

2. Yは標準点検工数，xはポンプ1台当りの計画吐出量（m³/s）である。

3. 標準点検工数は，主ポンプ設備が2台の場合とする。
なお，台数による補正係数は，表－20・37のとおりとする。

4. 標準点検工数は，主原動機がディーゼルエンジン駆動とする。

5. 標準点検工数は，点検整備工による点検とする。

※徳島県県土整備部：令和元年度土木工事標準積算基準書　p.IX-20-29～
「表-20・32　標準点検工数（年点検）」　を参照

立軸ポンプ（オープンピット）標準点検工数

Y ＝ 971.16 × x ^ 0.07416 － 830　ここに，　X ： 1台当り計画吐出量（m^3/ s）

＝ 971.16 × 0.5 ^ 0.07416 － 830　　∴ 海部川 30 m^3/min ＝ 0.5 m^3/s

＝　92.5　（時間/2台）

⇒　点検工数 ＝　92.5　/ 8　（時間/日）　≒　11.56　（人）

直接労務費（海部川排水機場）

点検整備費

種　別	単　位	ポンプ2台（海部川）	
		点検整備工	普通作業員
点検工数	日	11.56	－
労務単価	円/日	24,000	18,500
小　計	円	277,440	－
合　計	円		277,440

点検工数（善蔵川排水機場）

表－20・32　標準点検工数（年点検）

区　分	Y：標準点検工数（時間／2台分）
	年　点　検
立軸ポンプ	$Y=971.16x^{0.3918}-930$
横軸ポンプ	$Y=39.29x^{0.6003}+120$

（注）1. 年点検の内容は，設備を外部からの目視による点検及び分解を伴う内部の目視点検の他，点検用器具（ノギス，テストハンマー，メガーテスタ，マイクロメーター，シックネスゲージ，塗膜厚計，振動計等）を用いた計測，潤滑油分析用サンプルの採取及び簡易な給油脂，機器の単独運転，総合操作の機能確認及び調整を行うことを標準とする。

2. Yは標準点検工数，xはポンプ1台当りの計画吐出量（m³/s）である。

3. 標準点検工数は，主ポンプ設備が2台の場合とする。
なお，台数による補正係数は，表－20・37のとおりとする。

4. 標準点検工数は，主原動機がディーゼルエンジン駆動とする。

5. 標準点検工数は，点検整備工による点検とする。

※徳島県県土整備部：令和元年度土木工事標準積算基準書　p.IX-20-29～
「表-20・32　標準点検工数（年点検）」　を参照

横軸ポンプ標準点検工数

Y ＝ 39.29 × x ^ 0.6003 ＋ 120　　ここに，　X ： 1台当り計画吐出量（m^3/ s）

＝ 39.29 × 2.5 ^ 0.6003 ＋ 120　　∴ 善蔵川 2.5 m^3/s

＝ 188.1　（時間/2台）

⇒　点検工数 ＝　188.1　/ 8　（時間/日）　≒ 23.51　（人）

直接労務費（善蔵川排水機場）

点検整備費

種　別	単　位	ポンプ2台（善蔵川）	
		点検整備工	普通作業員
点検工数	日	23.51	－
労務単価	円/日	24,000	18,500
小　計	円	564,312	－
合　計	円		564,312

「Ｒ２波土　善蔵川他　海・大里他　排水機場点検整備業務」見積結果　整理

材料単価（平均値）

名　　称	規格・寸法	単位	数　量	見積採用額 単 価（円）	金 額（円）
善蔵川排水機場（エンジン）					
ソクフタパッキン		個	4	22,658	90,633
ガスケット22-2		個	12	930	11,160
マルパッキン10		個	24	112	2,692
ミニYパッキンMYN-24		個	2	6,462	12,923
ワリピン(O)2×20		個	4	39	155
バネ#5		個	2	2,485	4,970
ベンパッキン		個	2	5,108	10,217
バネ#1：2.3×9.8×13.5		個	2	4,210	8,420
バネ#2		個	2	3,435	6,870
ベン		個	4	15,688	62,753
Oリング(O)15.6×2.3		個	4	188	753
ベンザ		個	2	18,050	36,100
マルパッキン(O)25		個	2	157	313
マルパッキン(O)14		個	2	89	179
パッキン(シメツケナット)		個	4	3,710	14,840
エレメントパッキン		個	4	4,135	16,540
パッキン(ロキケース)		個	4	5,722	22,887
パッキン(ケース)		個	2	1,115	2,230
海部川排水機場(自家発電機)					
潤滑油フィルター		個	2	5,338	10,675
潤滑油フィルターパッキンセット		式	1	2,163	2,163
燃料フィルター		個	2	9,680	19,360
燃料フィルターパッキンセット		式	1	2,150	2,150
燃料ノズルパッキンセット		式	1	9,755	9,755
測蓋パッキン		枚	1	5,345	5,345
サーモスタットパッキンセット		式	1	5,338	5,338
善蔵川排水機場(非常用発電機)					
回転計		個	1	131,120	131,120
回転計ケーブル		本	1	24,120	24,120
資材の見積額　合計					514,662

歩掛見積(中央値)

名　　称	規格・寸法	単位	採用 数　量	単 価（円）	金 額（円）
点検整備工	善蔵川・海部川	人工	※36		
点検整備工	善蔵川（回転計取替）	人工	7		

※善蔵川・海部川の点検整備工については令和元年度土木工事標準積算基準書のとおりとする。